

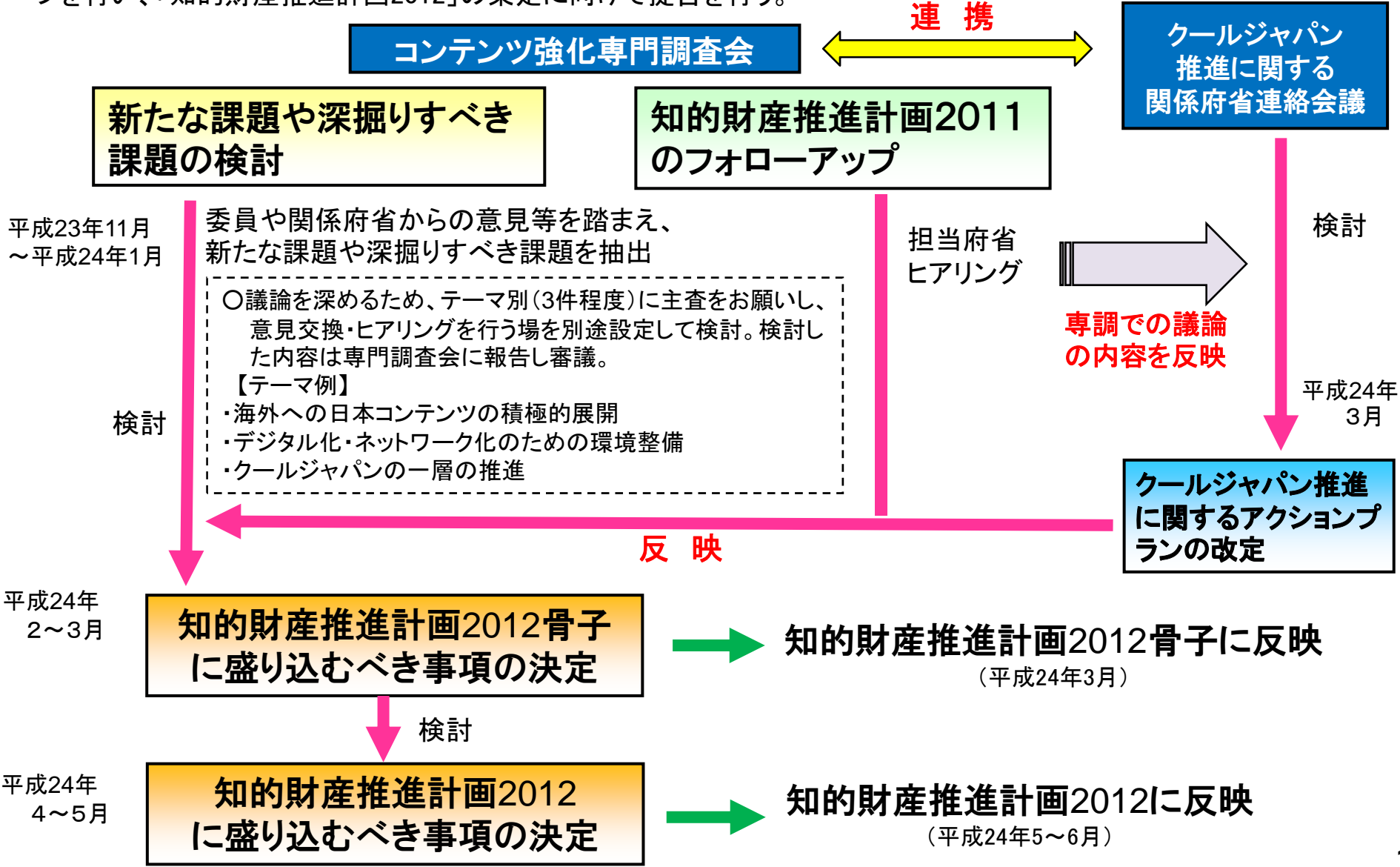
知的財産推進計画2012に向けたコンテンツ  
強化専門調査会の今後の進め方について  
(案)

平成23年11月2日

内閣官房 知的財産戦略推進事務局

# 知的財産推進計画2012に向けたコンテンツ強化専門調査会の今後の進め方について (案)

①新たな課題や深掘りすべき課題について検討しつつ、②「知的財産推進計画2011」の進捗状況のフォローアップを行い、「知的財産推進計画2012」の策定に向けて提言を行う。



## <意見交換・ヒアリングを行う場を別途設定して検討を行うテーマの例>

### 1. 海外への日本コンテンツの積極的展開

#### (1) 視点

- 日本コンテンツの海外における流通促進を図るための環境整備が重要。
- 特に、日本コンテンツを普及する上で戦略的に有利な国・地域における展開や、様々なコンテンツをパッケージ化した展開を図ることが重要。

#### (2) 課題・問題意識

- コンテンツの海外展開を図ろうとしても、海外コンテンツに対する規制が強く市場参入が困難な国がある一方、海外コンテンツに対する規制が比較的少ない国も存在する。
- コンテンツを単独で海外展開しても、経済的な効果や日本の総合的な文化発信という観点からは限界がある。
- 国際共同製作を推進する上で、既に各種支援はあるが、さらなるインセンティブを与える支援策があることが望ましい。

#### (新規又は深掘りする検討課題の例)

- アジアを中心に、日本コンテンツの経済的な海外展開を図るための方策は何か。
- 映画・放送番組・アニメ・キャラクターグッズ・ファッション・食・観光など、日本へのインバウンドを含めたパッケージ展開を図る上で有効なものとして、どのような組み合わせがあり、どのような方策が必要か。
- 国際共同製作を一層促進するための支援としてどのような方策が必要か。

#### (3) 検討体制

- ①知財事務局が担当
- ②ご意見を伺う対象者： 有識者、業界関係者から数名
- ③ヒアリングを行う関係府省： 総務省、外務省、文部科学省、経済産業省

## 2. デジタル化・ネットワーク化のための環境整備

### (1) 視点

- 急速に拡大するコンテンツの電子配信に対応した情報通信インフラの強化が重要。
- 世界のコンテンツ市場で我が国のコンテンツ強化を図るため、戦略的なデジタル化・ネットワーク化を推進すべき。

### (2) 課題・問題意識

- クラウド型コンテンツサービスの発展に伴い、情報通信インフラが不足しつつある。
- 電子書籍、SNS(ソーシャルネットワークサービス)など、最先端の情報通信技術を活用したコンテンツビジネスの発展に対応した環境整備が課題となっている。
- インターネットによるコンテンツ侵害が増大しており、対応の強化が必要になっている。

### (新規又は深掘りする検討課題の例)

- クラウド型サービスに伴う大容量情報通信の発展を支える基盤強化を図るための方策はないか。
- 電子書籍の市場成長に向けたインフラ(デジタルデータ、著作権情報、著作権の集中管理・処理を含む)整備を図るための方策として何が必要か。
- 最先端の情報端末機器(スマートフォン等)に対応した新ビジネスの発掘・創造のための支援策として何が必要か。
- インターネット上のコンテンツ侵害に対するより効果的な方策はないか。

### (3) 検討体制

- ①主査候補： 中村会長
- ②ご意見を伺う対象者： 有識者、業界関係者から数名(主査と調整)
- ③ヒアリングを行う関係府省： 総務省、文部科学省、経済産業省

### 3. クールジャパンの一層の推進

#### (1) 視点

- クールジャパンのサイクルを推進し、日本の経済成長につなげる。そのために、発掘・創造、発信、拡大、基盤整備の好循環のサイクルを確立することが重要。
- 特に、関係府省と連携したクールジャパン施策の質的充実を図るとともに、クールジャパンの新たな分野を発掘し、クールジャパンのステージアップ戦略を図る。

#### (2) 課題・問題意識

- 海外の視点を意識することのないまま、日本各地に埋もれているクールジャパンがあるのではないか。
- 単独のモノやサービスだけではなく様々なアイテムを有機的に組合せた効果的な発信や、対象国のニーズに即した展開戦略を構築し、速やかに実行する必要がある。
- クールジャパン人気が更に拡大するような仕組みを構築できないか。特に、東日本大震災によって傷ついた日本のブランドイメージの早急な回復が必要である。

#### (新規又は深掘りする検討課題の例)

- 伝統芸能・工芸品(現代風へのアレンジなど)、日本の建築デザイナーによる建築、インダストリアル・プロダクト、スポーツなど、クールジャパンの新たな分野として、どのようなものがあり、どのような方策があるか。
- 統一的イメージによる発信を含むクールジャパンのイメージ戦略の更なる推進を図るための方策として何が必要か。
- クールジャパンの人気拡大を訪日旅行などのインバウンドへつなげるための具体的な方策はないか。

#### (3) 検討体制

- ①主査候補： 中村会長
- ②ご意見を伺う対象者： 有識者、業界関係者から数名(主査と調整)
- ③ヒアリングを行う関係府省： 総務省、外務省、文部科学省、経済産業省

# 担当府省から特にヒアリングすべき主要項目(案)

## **1. コンテンツの海外展開の促進**

- No.117 「コンテンツ特区」の創設（経済産業省）
- No.136,176 コンテンツファンドによる海外展開資金の供給（経済産業省）
- No.137,178 国際共同制作支援（経済産業省、外務省、文部科学省、総務省）
- No.137,181 地域コンテンツの海外展開（総務省）
- No.166 諸外国における規制の緩和・撤廃（外務省ほか）

## **2. 人財育成**

- No.102 デジタル教材の円滑な導入（文部科学省、総務省）
- No.172～175 若手クリエイターの育成・クリエイターの裾野拡大(文部科学省)

## **3. デジタル・ネットワーク化**

- No.99～102 電子書籍の市場整備の加速化（総務省、文部科学省、経済産業省）
- No.103～107 知的資産のアーカイブ化とその活用促進（総務省、文部科学省、経済産業省）
- No.108,132～134 著作権制度上の総合的な検討（文部科学省）
- No.111～113,127 インターネット上のコンテンツ侵害対策（文部科学省、総務省）

## **4. クールジャパン**

- No.155 「クールジャパン大賞(仮称)」による顕彰（経済産業省）
- No.160 地理的表示保護制度導入の検討（農林水産省、経済産業省）
- No.167 在外公館によるクールジャパンの支援強化（外務省）

※ 上記番号は、知的財産推進計画2011工程表の番号。

※※ 必要に応じ、ヒアリング項目・府省を追加・修正。

# コンテンツ強化専門調査会の当面の日程

第1回 平成23年11月2日(水)10:00～12:00

- ・知的財産推進計画2011の進捗状況
- ・知的財産推進計画2012に向けたコンテンツ強化専門調査会の今後の進め方

<個別テーマの検討> 平成23年11月～平成24年1月

- ・テーマ別に、担当主査が知的財産戦略推進事務局と調整し、有識者、業界関係者、関係府省と意見交換・ヒアリングを行い、より議論を深める

第2回 平成23年12月5日(月)10:00～12:00

- ・知的財産推進計画2011のフォローアップ(担当府省ヒアリング)

第3回 平成23年12月21日(水)13:00～15:00

- ・知的財産推進計画2011のフォローアップ(担当府省ヒアリング)

第4回 平成24年1月中(日程調整中)

- ・知的財産推進計画2011のフォローアップ(担当府省ヒアリング)
- ・知的財産推進計画2012に向けた課題

第5回以降、2～5月にかけて月1、2回程度開催

- ・知的財産推進計画2012に盛り込むべき事項について検討・決定

# 知的財産戦略本部の体制

